

排水設備工事申請の手引き

令和8年3月

女川町上下水道課

排水設備工事申請の手引き〈目次〉

1. はじめに	3	ページ
2. 工事完了までの流れ	3~5	ページ
3. 排水設備の設置・施工について	6	ページ
4. 排水設備工事提出書類について	7	ページ
参考：記入例	8~13	ページ

女川町役場 上下水道課	住 所	牡鹿郡女川町女川一丁目1-1
	電 話	0225-54-3131
	代表メール	suido3@town.onagawa.lg.jp
担当係		
○ 排水設備工事に関すること		下水道係（内線）291
○ 使用開始届に関すること		業 務 係（内線）282・283
○ 排水設備指定工事店・責任技術者、融資に関すること		庶 務 係（内線）281・282
○ 排水設備に伴う給水工事に関すること		水 道 係（内線）292

1. はじめに

「下水道は、私たちの暮らしと女川の海を守る大切な仕組みです。」

○家計のコスト削減に:

定期的な「くみ取り費用」や「浄化槽のメンテナンス・電気代」が不要になります。
長期的には、下水道へ接続する方が維持管理の負担を軽減できます。

○資源のリサイクル:

下水道に流された水は、処理場で浄化され、再び自然へと戻ります。
また、処理の過程で出る資源は、肥料やエネルギーとしてリサイクルされる仕組みが進んでいます。

○女川の豊かな海を守る:

適切な処理をすることで、私たちの自慢である女川の海に汚れを流さず、豊かな漁場を守ることにつながります。

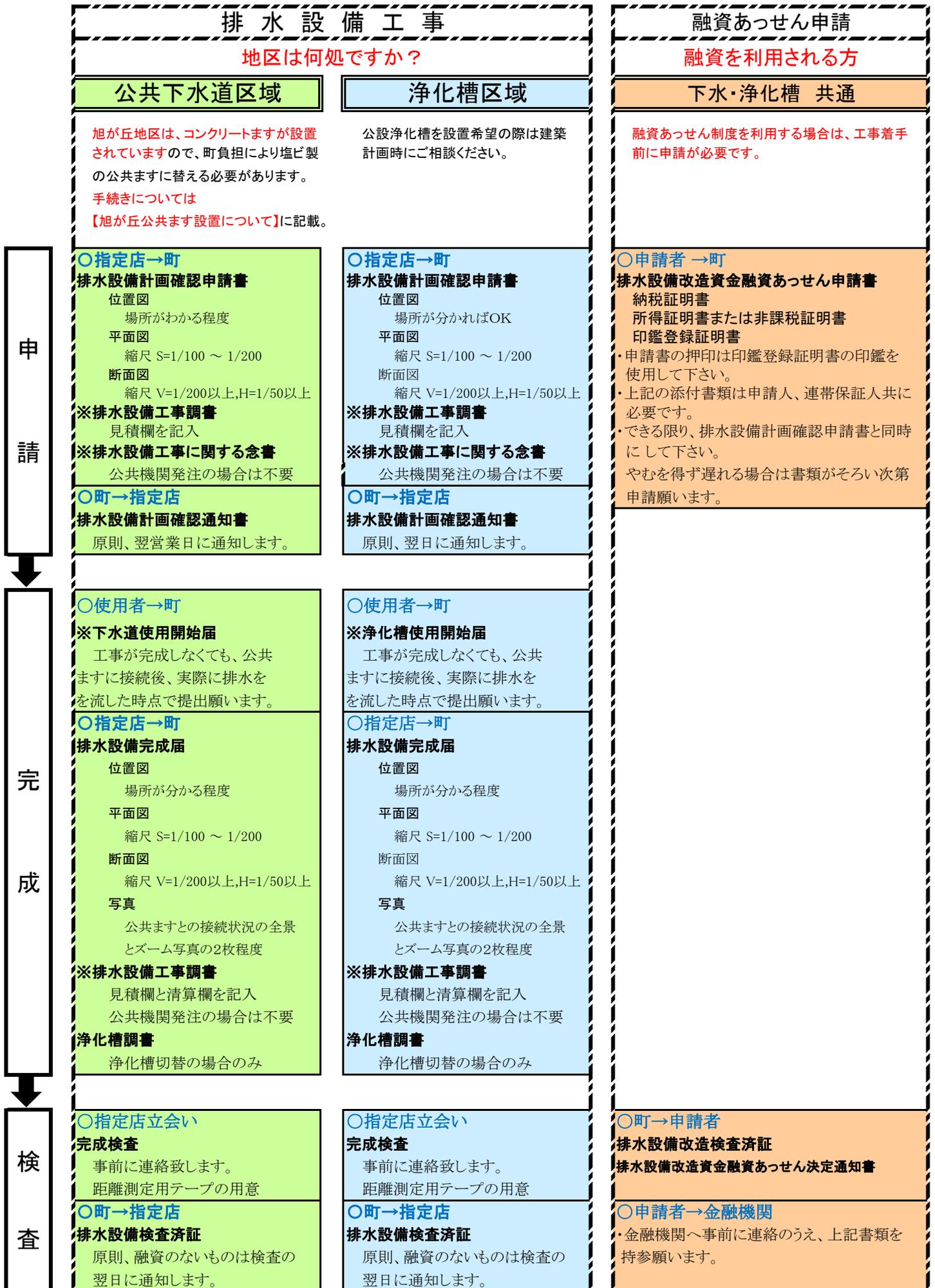
本書は、女川町で排水設備工事(下水道への接続など)を行う際の手続きや基準をまとめたものです。
最新の「指定工事店一覧」や「申請様式(Word等)」は、町ホームページをご確認ください。

2. 工事完了までの流れ

- 1) 相談・見積り : 申請者は女川町指定の「指定工事店」へ依頼してください。
- 2) 確認申請 : 指定工事店が「計画確認申請書」を町へ提出します。
- 3) 審査・確認 : 町が内容を審査し、適合していれば「確認書」を交付します。
- 4) 施工 : 確認を受けた後、工事を開始します。
- 5) 完了届・検査 : 工事完了後5日以内に「完成届」を提出し、町の完了検査を受けます。
- 6) 使用開始 : 接続後、「使用開始届」を提出して下水道が使えます。

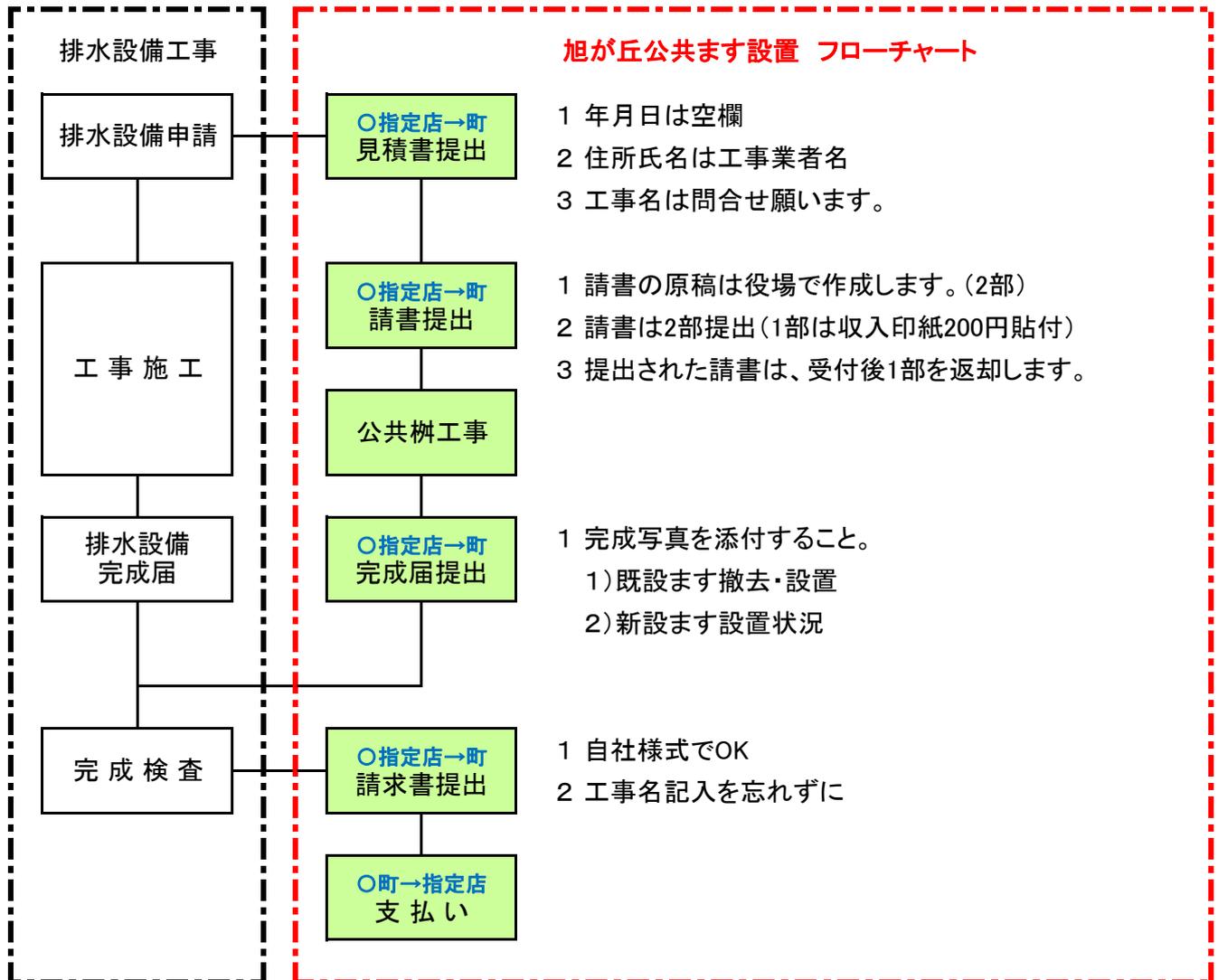
詳しくは【[排水設備工事のフローチャート](#)】をご覧ください。

排水設備工事のフローチャート



○旭が丘公共ます設置について

旭が丘地区は、団地造成時に雑排水用のコンクリートますが設置されていますので、排水設備施工業者と町で契約を締結し女川町負担により、塩ビ製の公共ますに替える必要があります。



○ 受益者負担金(分担金)について

受益者負担金(分担金)とは、下水道が整備されることにより、その利益を受ける地域の土地又は建物所有者に、受益者として建設事業費の一部を負担してもらい、下水道整備の進捗を図る という目的を持っています。

ほとんどの市町村においては、この受益者負担金を徴収していますが、本町においては下水道に加入しやすくするため、『受益者負担金(分担金)は徴収しない』ということにしております。

○ 公設浄化槽について

公共下水道の事業計画の認可を受けた区域以外の区域において、建築基準法(昭和25年法律第201号)に定める建築物のうち自己の居住の用にする住宅については町で公設浄化槽を設置し適正な維持管理を行います。 公設浄化槽を設置希望の際は建築計画時にご相談ください。

3. 排水設備の設置・施工について

1 排水設備の設置基準

排水設備の設計・施工については、下記の関係法令等を遵守し、適切に行うようお願いいたします。
なお、敷地の状況等の特別な理由により、基準どおりの設計・施工が出来ない場合には、必ず、その内容を申請者に説明のうえ、工事を行うよう、お願いします。

- ・ 下水道法、建築基準法、女川町下水道条例 等

2 工事に関する注意事項

- ・ 維持管理が容易な構造になるよう配慮し、清掃等の方法を申請者に説明してください。
- ・ 雨水管渠との誤接合がないよう、事前に配管系統の調査を行って下さい。
- ・ 工事期間は、出来るだけ短縮するよう配慮願います。
- ・ 公共ますは、3方向接続タイプなので、使用しない接続口は密閉してください。
- ・ 水道水以外(井戸水等)を接続する場合は、水量計測のための装置設置が必要となる場合があるので事前に調査を行ってください。
- ・ 工事に伴う公道の汚れ等は、業者の責任において水洗い清掃等により対応願います。

3 完成検査

- ・ 検査日は、町から指定店へ事前に連絡します。
- ・ 手続きの省力化・簡素化のため、原則、上下水道の検査を同時に行います。
- ・ 検査当日は、距離測定用テープを用意願います。
- ・ 検査済証は、後日郵送します。

4. 排水設備工事提出書類について

・令和7年10月1日から様式が変更となり、提出書類への押印が不要となりました。

・写真、図面を含めた提出書類は、安価な用紙を使用して下さい。

また、排水設備工事においても、申請者に確認のうえ再生材を使用するなど、積極的なリサイクルの推進をお願いします。

1 排水設備計画確認申請書

1) 供用開始区域及び浄化槽区域によって、提出する様式が異なりますので、フローチャートを確認願います。

2) 添付書類

イ 位置図(場所がわかる程度のもの)

ロ 平面図(縮尺:1/100~1/200) 断面図(縮尺:縦1/200以上、横1/50以上)

次の事項を記載

- ・道路、境界及び排水処理施設(公共ます及び本管)の位置
- ・建築物と台所、浴室及び便所等の位置
- ・排水管渠の種類、管径、配置、延長及び勾配
- ・排水ますの位置、形状及び寸法
- ・新設排水管路(文字含む)は朱書き
- ・既存管路(文字含む)は黒破線

ハ 排水設備工事調書

- ・申請時は、見積金額を記入
- ・公共機関発注の場合は、提出の必要なし

ニ 排水設備工事に関する念書

- ・公共機関発注の場合は、提出の必要なし

2 使用開始等届

1) 工事が完成していなくても、公共ますに設置後、実際に排水を流した時点で提出願います。

2) 通常、この届出が無ければ、排水設備完成届は受理できません。

3 排水設備完成届 完成届は、工事完了後5日以内に提出願います。

添付書類

イ 位置図(場所が判る程度のもの)

ロ 平面図(縮尺:1/100~1/200)

- ・実測値を記入のうえ提出
- ・記載事項は、申請書と同じ

ハ 写真

- ・公共ますとの接続状況が確認できる前景とズーム写真の2枚を添付

ニ 排水設備工事調書

- ・完成時は、見積金額及び精算額を記入
- ・公共機関発注の場合は、提出の必要なし

ホ 浄化槽調書

- ・浄化槽から切り替えた場合に提出願います。

課長	参事・補佐	主幹・係長	課員	担当者

様式第3号 (第5条関係)

排水設備等計画確認申請書

令和〇年〇月〇日

女川町長 須田 善明 様

住所 女川町女川一丁目1番地1

代表者 氏名 公共 太郎

電話番号 0225-54-3131

女川町下水道条例第5条第1項の規定により、次のとおり申請します。

設置場所	女川町 女川一丁目〇番地〇		
申請区分	新設・増設・改造・浄化槽切替	固着箇所	公共枿・私設枿
使用状況	家庭排水	利用戸数	1戸 床面積 100 m ²
使用水区分	水道水	排水区分	家庭用・その他 ()
工事期間	自 令和〇年〇月〇日～至 令和〇年〇月〇日		

融資斡旋 (利子補給制度) 利用する ・ 利用しない

他人の土地又は排水設備を使用する場合はその所有者の同意	家屋所有者の承諾	住所氏名
	土地所有者の承諾	住所氏名 申請者に確認してください
	排水設備所有者の承諾	住所氏名

委任状

上記排水設備等工事に関する申請手続きの一切を委任します。

委任者 (申請者) 住所 女川町女川一丁目1番地1
氏名 公共 太郎

受任者 (公認業者) 住所 女川町〇〇浜字〇〇123
氏名 株式会社 〇〇設備
代表取締役 〇〇 〇〇

申請前に必ず、チェックを入れてください。

指定工事店登録番号 第 〇〇 号
電話番号 0225 — 〇〇 — 〇〇〇〇

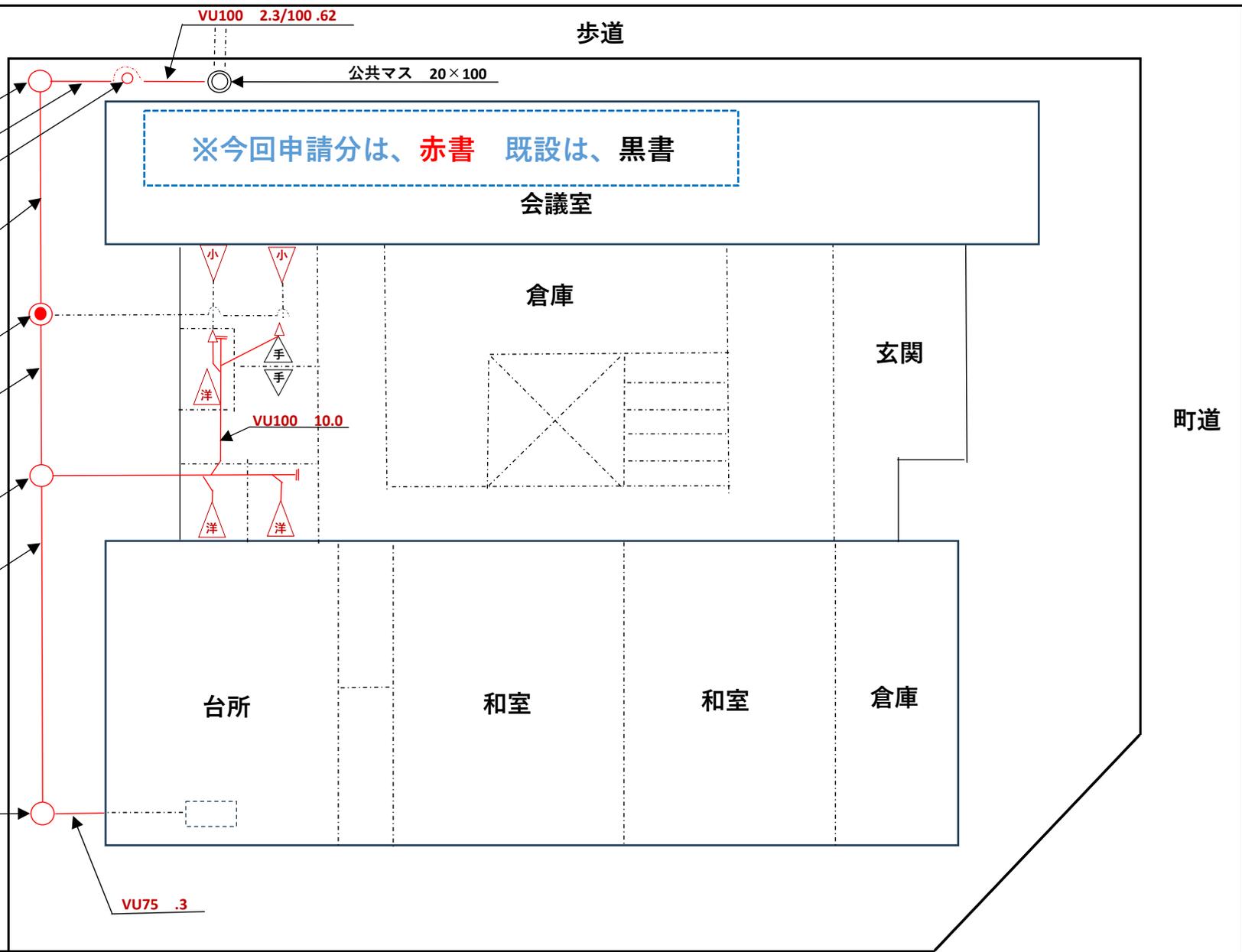
添付書類の確認 位置図 平面図・縦断図 排水設備工事調書 排水設備工事に関する念書

排水設備工事完成図

平面図(1/100)

- №4 90L
- VU100 1.0/100 .41
- №5 DR 15×97
- VU100 2.0/100 6.98
- №3 UT 15×56
- VU100 2.1/100 1.56
- №2 45YS 15×51 54
- VU100 2.2/100 5.91
- №1 UTK 15×40

完成時に記入



排水設備番号 第 号	排水設備設置場所 女川町〇〇浜字〇〇136	申請者 公共太郎	指定工事店 番号: 社名:	責任技術者 番号: 社名:	完成年月日 令和 年 月 日	検査員
--	--------------------------	-------------	---------------------	---------------------	-------------------	-----

排水設備工事調書

受付 番号	号	整理 番号	号
----------	---	----------	---

申請者氏名 〇〇〇〇	年 月 日	指定 工事店 株式会社〇〇設備
	申請 完成 R8.4.1	

工種	名称	形状 寸法	見積			精算			
			数量	単価	金額	数量	単価	金額	
便所工事	衛生器具等								
	完成時に記入								
排水工	VU	50	5	1,000	5,000				
	VU	75	10	1,500	15,000				
	VU	100	15	2,500	37,500				
排水工	No.1	90L	1	8,000	8,000				
	No.2	90Y	1	8,000	8,000				
	No.3	90L	1	8,000	8,000				
	No.4								
	No.5								
排水工	VU	50	5	2,000	10,000				
	VU	75	10	4,000	40,000				
	VU	100	10	6,000	60,000				
排水工	掘削		20	2,000	40,000				
	埋戻		20	4,000	80,000				
その他									
計					311,500				
純工事費									
諸経費					20%	62,300			
調査設計費					10%	31,150			
小計					93,450				
付帯施設工事費									
電気工事費									
給水工事費									
大工工事費									
浄化槽処理費									
合計					404,950				
消費税					40,495				
工事請求額					445,445				
融資対象金額									

融資番号	
------	--

浄化槽処理費内訳

名称	単位	見積	精算
消毒			
FRP処理			
コンクリート処理			
掘削・埋戻			

付帯施設工事費内訳

名称	単位	見積	精算

電気工事費内訳

名称	単位	見積	精算

給水工事費内訳

名称	単位	見積	精算

備考

排水設備工事に関する念書

設置場所 女川町 ○○一丁目○○

このたび、上記場所に排水設備工事を施行するにあたり、配管の詰まり、凍結等の不具合が生じた場合には、私個人の責任において対処いたしますので、ご承認下さるようお願いいたします。

令和 8 年 4 月 1 日

女川町長 須 田 善 明 殿

設置者 住所 女川町女川一丁目○○
氏名 公 共 太 郎

工事指定店 住所 女川町女川二丁目○○
氏名 株 式 会 社 ○○設 備
代表取締役 ○ ○ ○ ○

会社名、代表者名

課長	参事・補佐	主幹・係長	課員	担当者

様式第6号(第7条関係)

排水設備等完成届				
令和〇年〇月〇日				
女川町長 須田 善明 様				
住所 女川町女川一丁目1番地1				
代表者 氏名 公共 太郎				
電話番号 0225-54-3131				
女川町下水道条例第8条第1項の規定により届けます。				
排水設備設置場所		女川町 女川一丁目〇番地〇		
受任者 指定 工事店	住所	女川町〇〇浜字〇〇123		
	代表者氏名	株式会社〇〇設備	登録番号	第〇〇号
	責任技術者	〇〇 〇〇	登録番号	第〇〇号
確認年月日及び番号		令和〇年〇月〇〇日 第〇〇号		
工事完成年月日		令和〇年〇月〇〇日		
処 理 事 項				
検査年月日		年 月 日		
検査結果		合格・手直し		
検査済証交付年月日 及び番号		年 月 日 第 号		
手直し事項		<p style="color: red; margin: 0;">チェックを入れてください。</p> <p style="color: blue; margin: 0;">添付書類は、全て揃っていないと 受けできません。</p> <p style="color: blue; margin: 0;">ただし、浄化槽調書は、浄化槽切替 の場合のみ添付願います。</p>		

(注) 工事完了後5日以内に提出すること。

添付書類の確認 位置図 平面図・縦断図 写真 排水設備工事調書 浄化槽調書(浄化槽切替の場合)
下水道使用開始等届の提出 令和〇年〇月〇日 提出済
(新設、浄化槽切替の場合、提出されていないと完成届は受理できません。)

供 覧

合議課:町民生活課

課 長	参事・補佐	課 員	担 当 者
課 長	参事・補佐	課 員	

浄 化 槽 調 書

行 政 区	〇〇区	排水設備番号	〇〇
設 置 場 所	女川町 〇〇浜字〇〇123		
設 置 者 住 所	女川町 〇〇浜字〇〇456		
氏 名	〇〇 〇〇		
指 定 工 事 店 名	株式会社〇〇設備 ※下水道の使用を開始した月日		
開 始 年 月 日	令和 〇 年 〇 月 〇 日		
完 成 年 月 日	令和 〇 年 〇 月 〇 日		

※排水設備工事が完成した月日

既設浄化槽タイプ

合併浄化槽	<input type="radio"/> 人槽
単独浄化槽	<input type="radio"/> 人槽

浄化槽の処分

全部撤去した。

- 浄化槽は適正に処分したか？
 適正に処分した。

上部半分のみ撤去した。

- 浄化槽は適正に処分したか？
 適正に処分した。

- 底に穴を開けたか？
 間違いなく開けた。

撤去しない。

- 撤去しない理由は？

汲み取りの実施

汲み取った。

- 衛生社名は？
鈴木衛生 村上衛生
上記以外 ()

汲み取っていない。

- 汲み取らない理由は？

排水設備工事で既設浄化槽を切り替えた場合は、完成届と共に**必ず本書を提出してください。**